

保険を選ぶ前に



代理店を選ぶ、という考え方。

保険の種類が増え、その選び方にも悩む時代。ぜひ、「日本損害保険代理業協会」の加盟代理店にご相談ください。なかでも、一般社団法人 日本損害保険協会に認定された「損害保険トータルプランナー」は、損害保険の募集に関連する深い業務知識を修得しているだけでなく、コンサルティングの手法など、より実践的な知識や業務スキルも修得している実力者たち。万が一の場合の対応など、様々な場面で、親身なコンサルタントとしてお手伝いさせていただきます。

保険のことは、
日本代協加盟代理店の
『損害保険
トータルプランナー』へ



Sonpo
Total
Planner

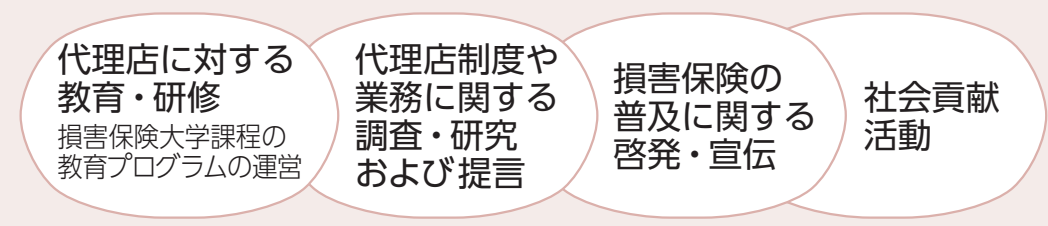
損害保険トータルプランナーとは

一般社団法人 日本損害保険協会(損保協会)が実施する損害保険大学課程^(注)を修了し、豊富な経験と高度な知識を習得した実力者であり、「損害保険トータルプランナー」の認定が授与され、全国各地で活躍しています。

(注) 損害保険大学課程は、損保協会が従来実施していた「損害保険代理店専門試験」と日本代協の「保険大学校・認定保険代理士制度」の2つの制度を整理・統合し、損害保険業界共通の制度として創設したものです。日本代協は、同課程の指定教育機関として教育プログラムの運営を行い、保険募集品質の向上に努めています。

※上記、旧制度の整理・統合に伴い、所定の要件を充たした「日本代協認定保険代理士」は、損害保険大学課程の修了者として「損害保険トータルプランナー」に移行されます。

日本代協とは(一般社団法人 日本損害保険代理業協会の略称です。)

設立	昭和23年設立、昭和39年大蔵省より社団法人の認可取得 平成25年4月 法令に基づき一般社団法人へ移行(内閣総理大臣認可)
目的	「損害保険代理店」 ^(注) を会員とする団体で、次を目的としています。 <ul style="list-style-type: none">・ 損害保険の普及と保険契約者の利益保護・ 損害保険代理店の資質向上・ 損害保険事業の健全な発達に寄与 (注) 「損害保険代理店」とは、保険会社との間で締結した「損害保険代理店委託契約」に基づき、保険会社に代わってお客様(保険契約者)と保険契約を締結し、保険料を領収することを基本業務としています。実際には、お客様に保険についての情報提供やアドバイスを行うとともに、事故が生じた場合には、保険金支払いについてお客様と保険会社のパイプ役など種々の業務を行っています。
事業	
組織	本部と47の一般社団法人 都道府県損害保険代理業協会から構成されています。
代協加盟代理店数	12,215店 (平成29年3月末現在)

(代理店名およびメッセージ欄)